



発行所  
熊本日新聞社  
〒860-8506 熊本市世安町172  
代表 (096)361-3111  
©熊本日新聞社 2002

電子速報

詳しくは熊本日新聞  
本紙をご覧ください

# 金総書記が拉致謝罪

## 6人死亡 生存4人

### 松木さん(熊本市)の死も確認

【平壤17日共同】朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の金正日総書記は

十七日午後、小泉純一郎首相との平壤での首脳会談で、日朝間の最大の懸

案となっている日本人拉致疑惑八件十一人の被害者について、四人が生存

し、六人が死亡、一人が不明との安否情報を示した。

金総書記は「まことに忌まわしい出来事で素直におわびしたい」と謝罪。両政府は国交正常化交渉を再開することで合意、共同宣言に署名した。

生存が確認されたのは福井県の地村保志氏(47)、浜本富貴恵さん(47)、新潟県の蓮池薫氏(44)、奥土祐木子さん(46)の四人。新潟で行方不明になった横田めぐみさん(当時13)と一九八三年に欧州で失跡した元神戸外大生の有本恵子さん(当時23)も、二や大韓航空機爆破事件の犯人教育係とされた田口八重子さん(北朝鮮名は李恩恵)らは死亡していたと伝えられた。このほか熊本市出身の松木薫さん(26)と二人の男性二人の死亡も伝えられた。



↑日朝首脳会談に臨む小泉首相(左から2人目)と金正日総書記(右から2人目) 17日午前、平壤市内の百花園迎賓館(代表撮影・共同)